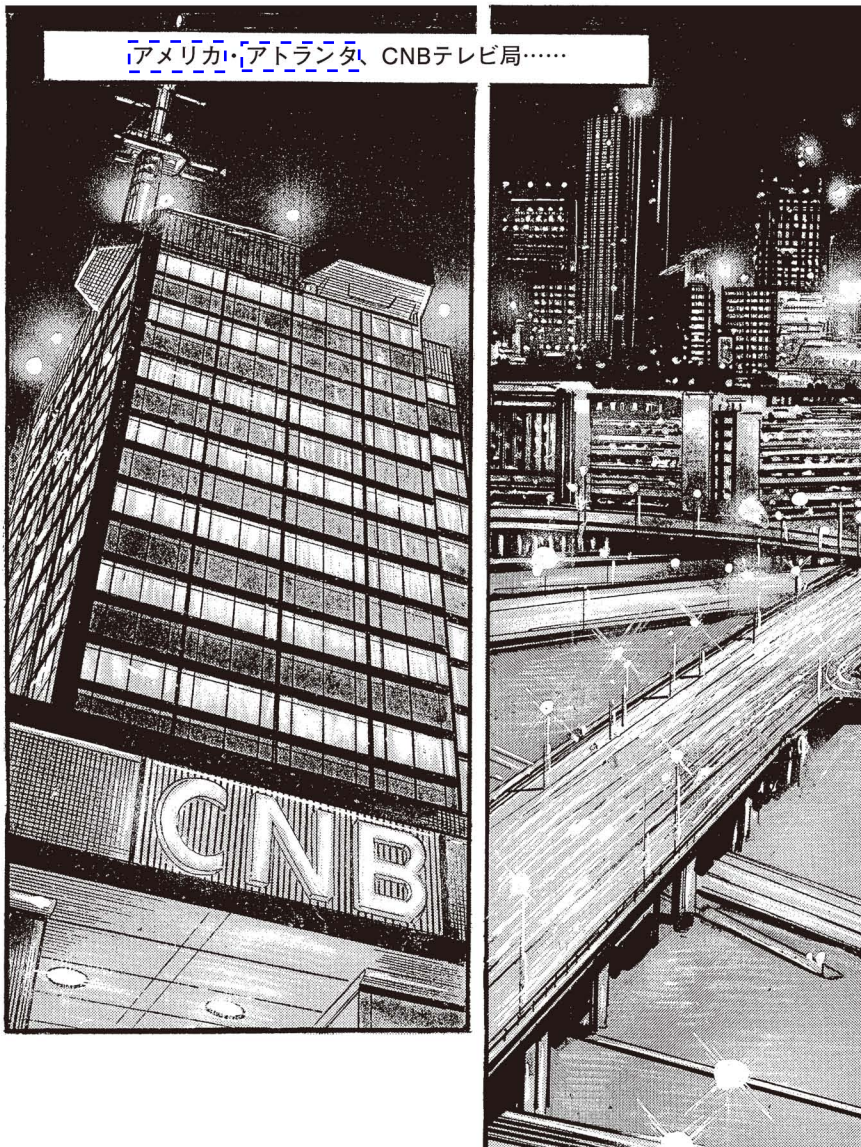
PART 13 エピローグ



皆さん今晩は！　私サム・O・コーシーが、独自の視点で世界の出来事を紹介する、

CNB「ビジネス・ワールド・サテライト」の時間です。

CNB

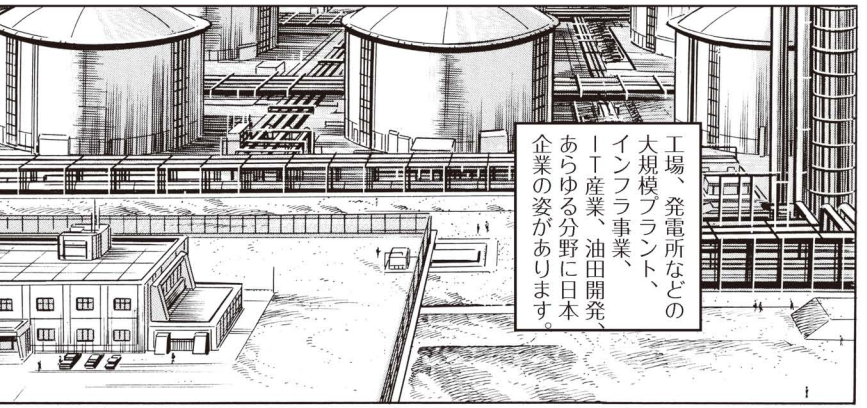
では、ここ数年快進撃を続ける日本経済の話題から。足元の経常黒字が過去最大となったのに続き……

日本の自動車メーカー七社の収益がいずれも、過去最高を記録しました、チヨダ自動車は三年連続販売台数世界一を維持しました。

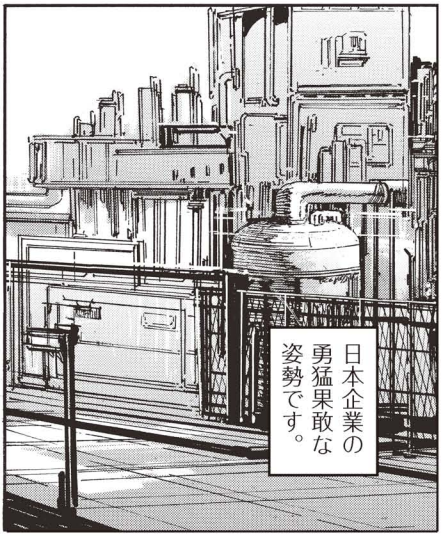
一体、日本経済の強さはどこからくるのか、専門家はここ数年の積極的な海外展開に秘密があると見ています。

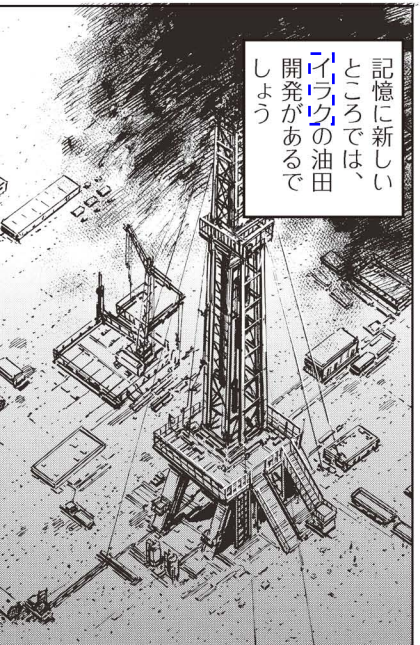
今や日本企業の守備範囲はグローバルという言葉では、

言い尽くせないほどの広がりを見せています。


工場、発電所などの大規模プラント、インフラ事業、IT産業、油田開発、あらゆる分野に日本企業の姿があります。

それを下支えする「中堅・中小企業」の存在にも注目が集まっています。
彼らの積極的な海外展開なしには今の日本経済ブームは不可能であったでしょう。
特に注目されているのが……

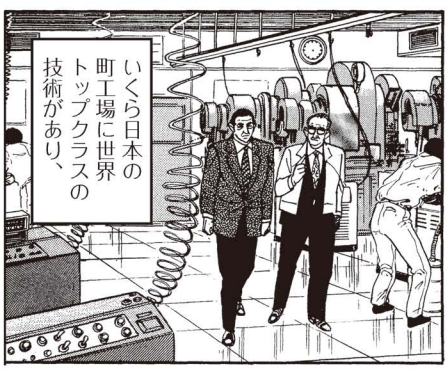

日本企業の勇猛果敢な姿勢です。


記憶に新しいところでは、「イラク」の油田開発があるでしょう

でも、今までも
日本は高い技術力
や物づくりに定評が
ありましたよね？

東証内部、株取引フロア……
日経平均株価は、
本日ついに
三万五千円の大台を
突破しました。

ええ、しかし、
海外進出には
リスクがあった。


いくら日本の
町工場に世界
トップクラスの
技術があり、

最先端のロボット
技術があっても
……
パキ
パキ
パキ……

安全対策が
ネックに
なってきた
わけです。
テロ対策等
しっかりとした
安全対策がとれ
ない中堅・中小
企業は海外展開
を見送らざるを
得なかった……

Dr.ブリッジボード、興味深いことに、ここ三年間、日本人はテロの犠牲になっていない……
この秘密はどこに？
コホン！

実は、絶好調の日本経済を支えているのがまさに安全対策なのです。そして、その安全を支えているのがいわゆる「Gマニュアル」と言われる安全対策マニュアルなのです。
既に米国内でも「Gマニュアル」の噂が広がり、なぜ日本だけが独占しているのか、と一部では不満の声も出ています。

「Gマニュアル」の公表を求め、国務省前では連日大規模なデモが起きています。
Wanna G
G Manual
G Manual
G!
G

ネットでは様々な憶測があるようですが、一部には「GOD」だとの説まで出ています。

「G」は既に、神格化され神の領域にいると言うわけですな。

なるほど！

ところでマリー、もしNYの集団に我々が加わっていたら、

きっとこう叫ぶよね！

そう、こう叫ぶわね！

Never stand before us!「我々（キャスター）の前に立つなっ！」ってね！

また、逆にNY等、都会の若者たちの間には、「G」ブームが起きており「俺の後ろに立つな」といったフレーズのTシャツが「Gシャツ」と呼ばれるなど社会現象にまでなっています。

I♥G

G

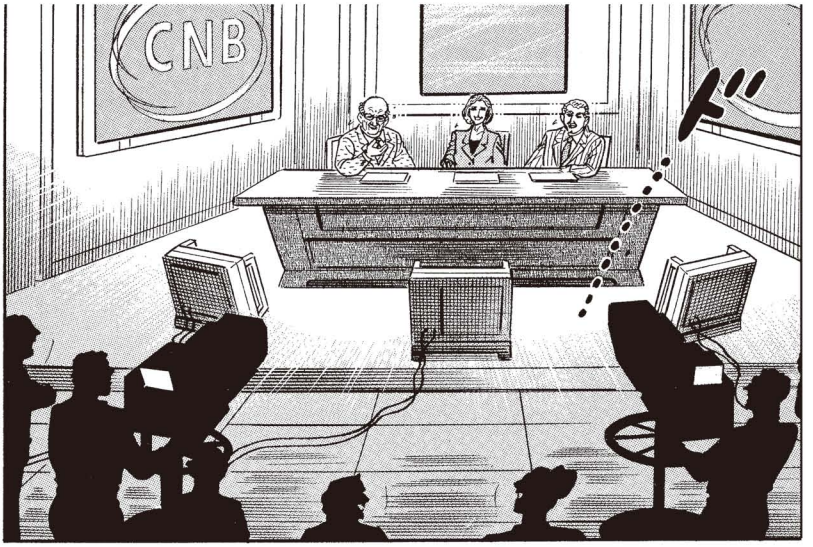
Never Stand Behind Me!

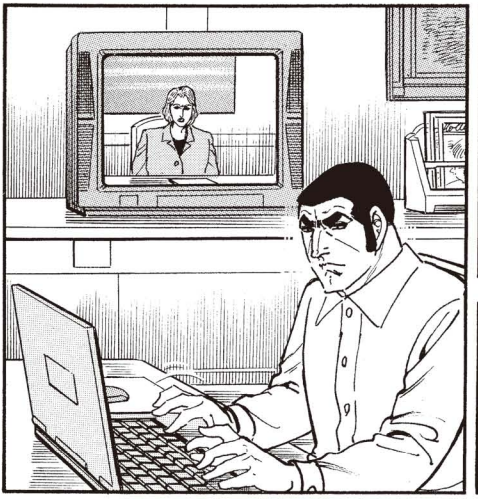
G is Great!

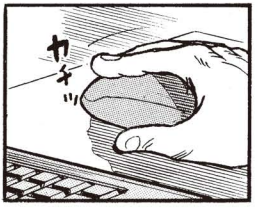
hind Me!

ここで面白いのが「G」がなにを表すかなんですね……

？





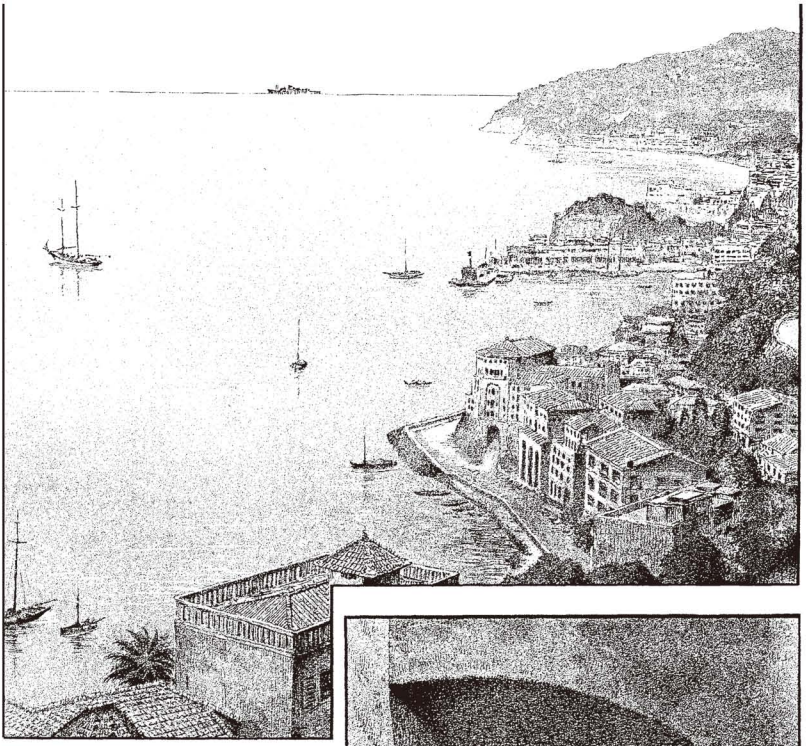


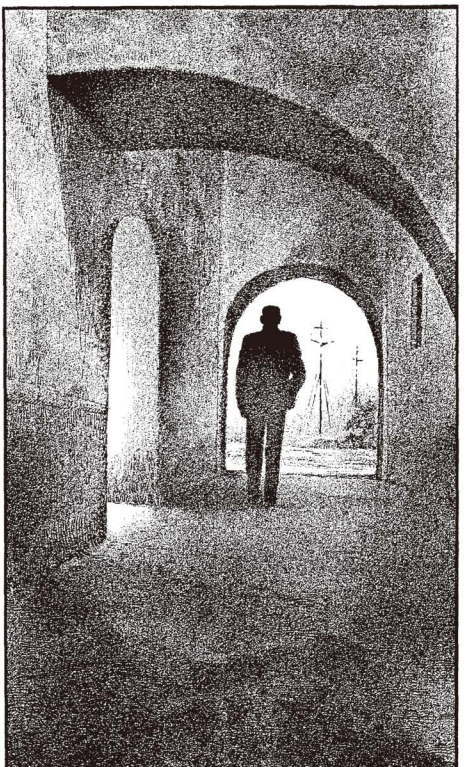
Dear T,

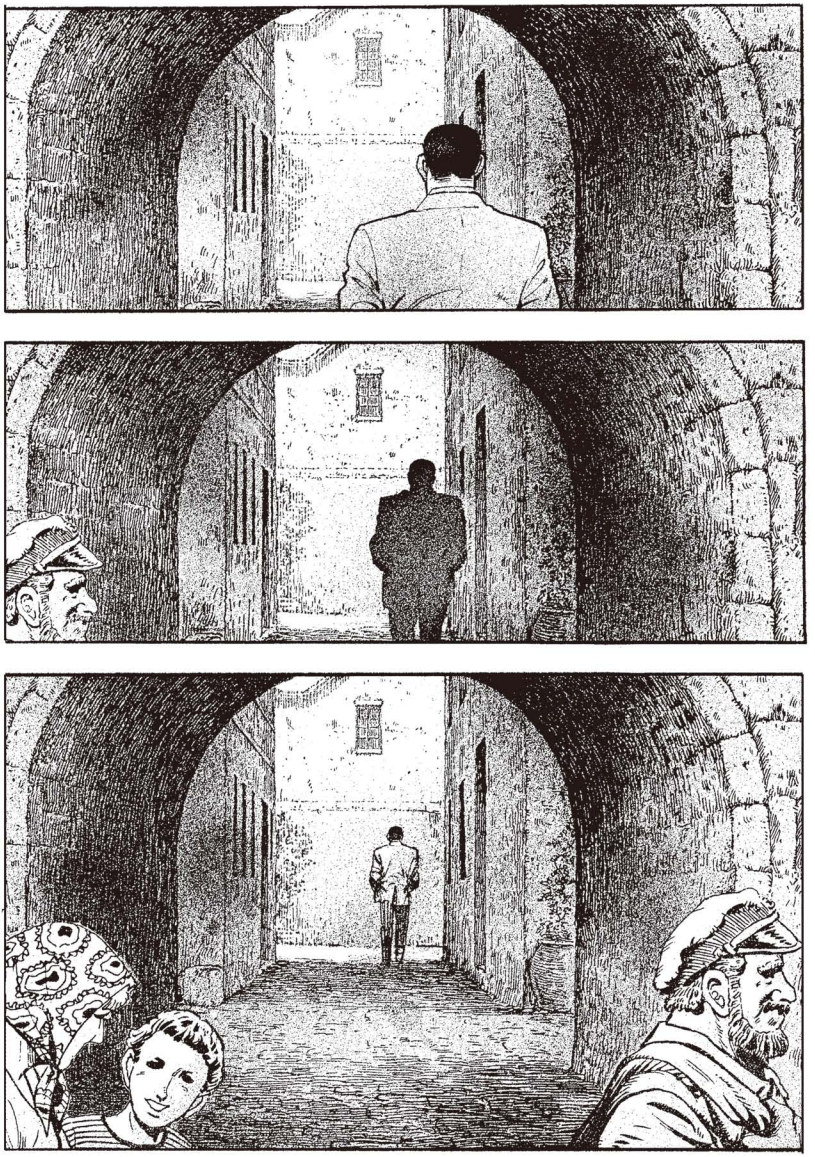
Mission Complete.

From G

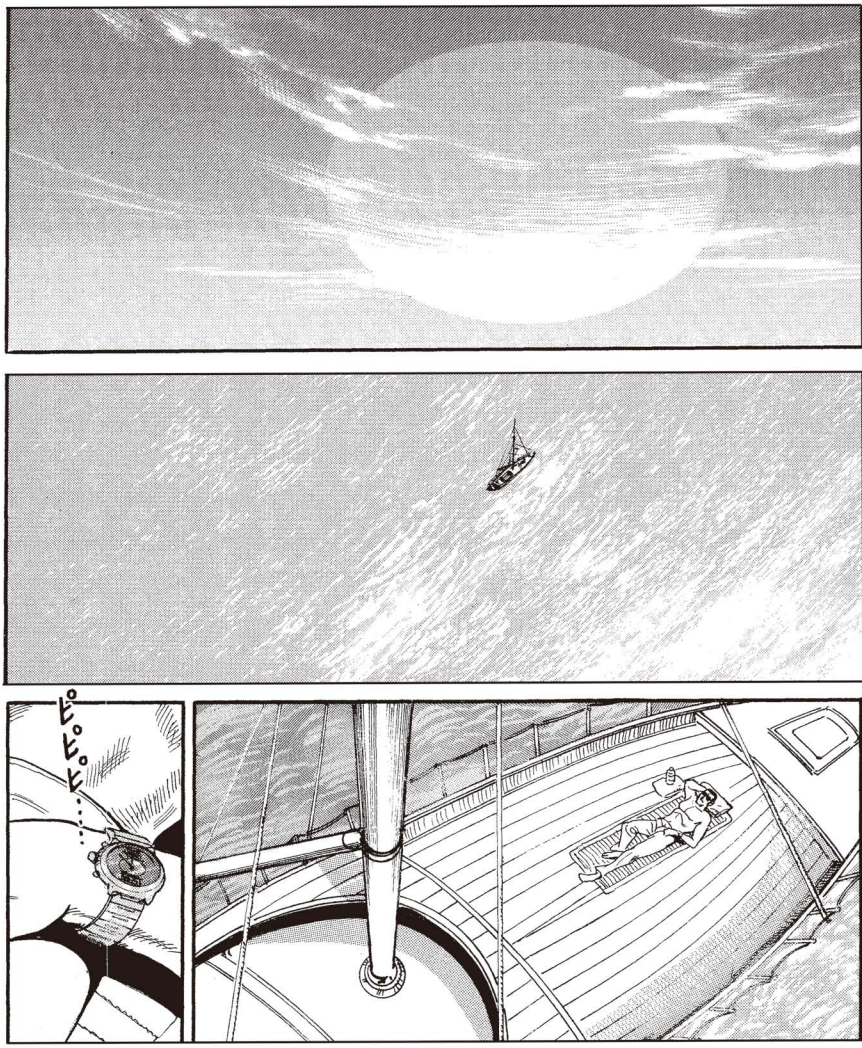
Dear T,



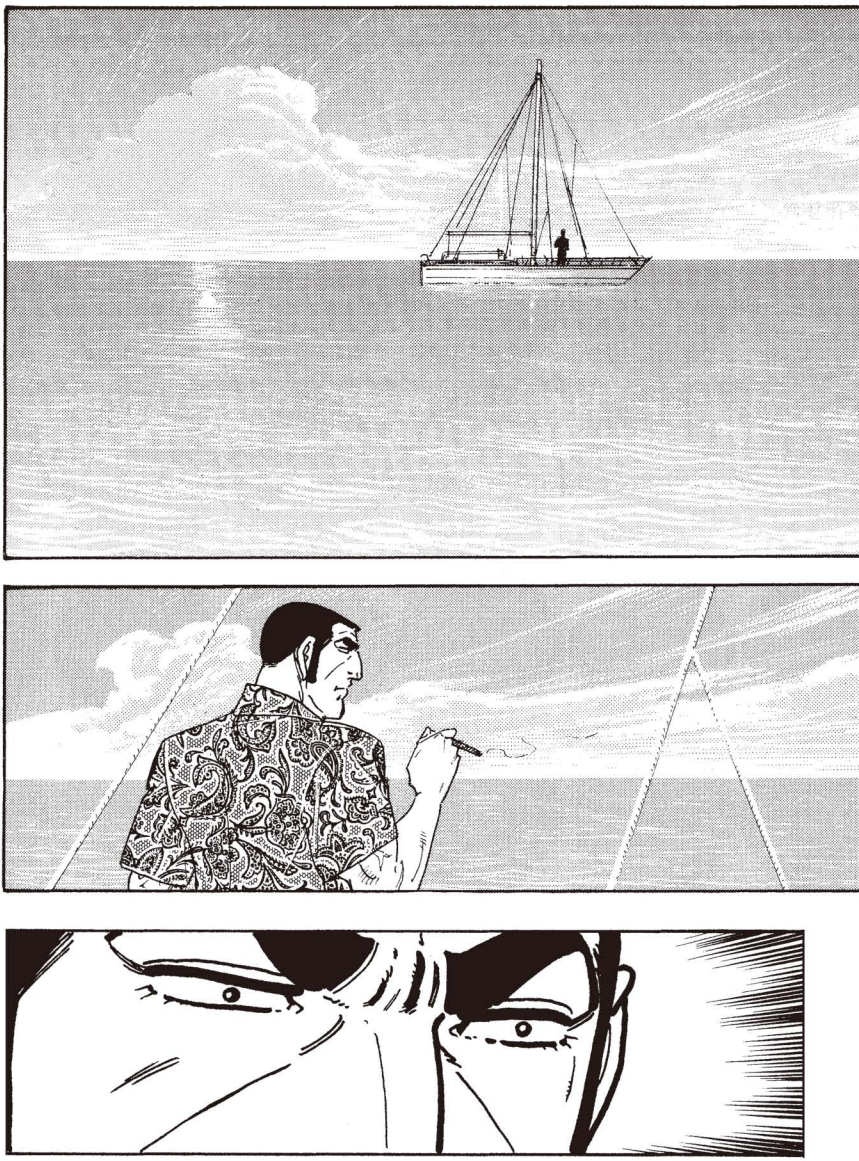


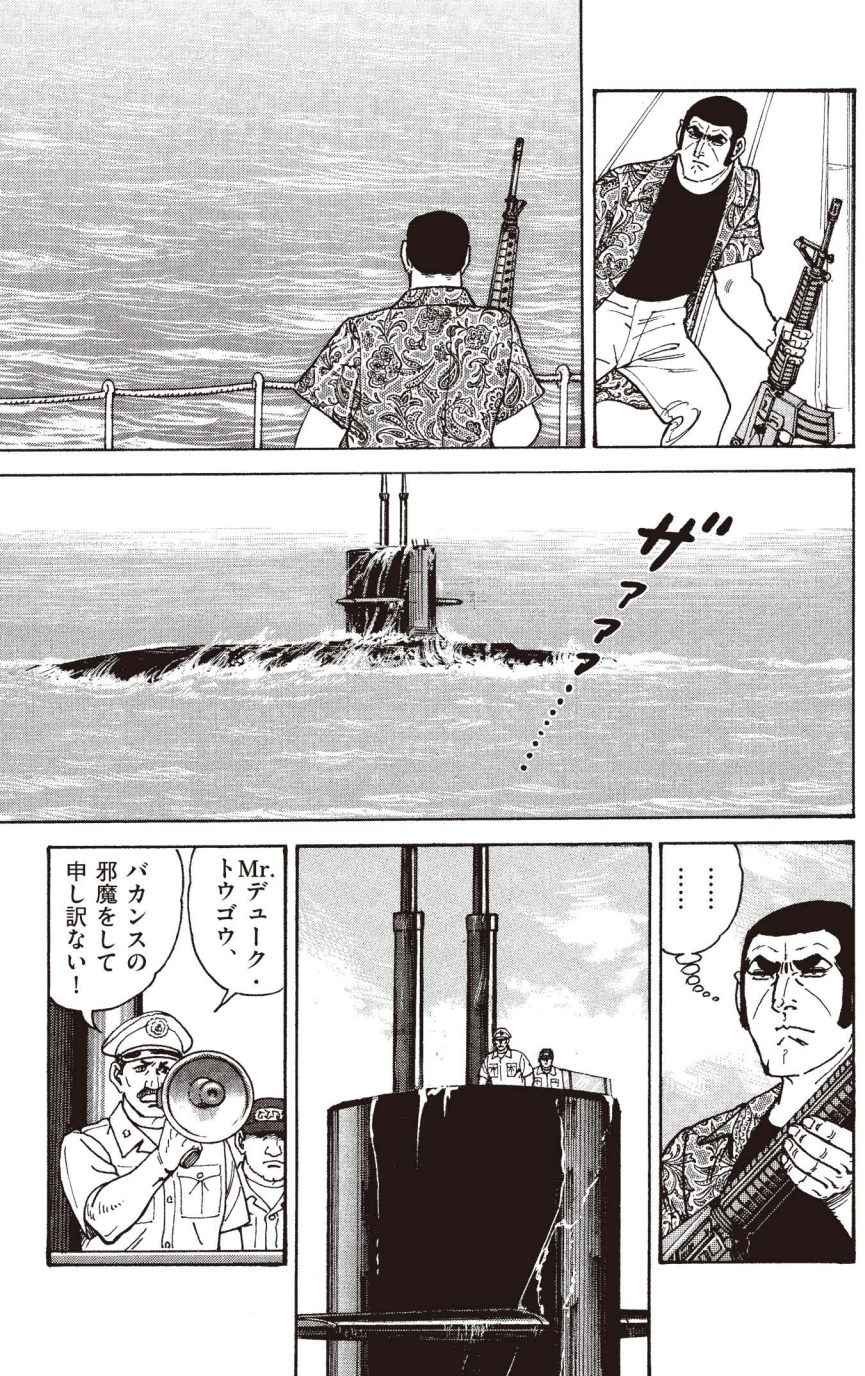


PART 13.1 カーテンコール



ピ！
ピピピピ…




ザァァァ……
……
Mr.デューク・トウゴウ、バカンスの邪魔をして申し訳ない！

END